

変圧器リサイクルセンターの運用開始について

平成20年4月30日
北陸電力株式会社

当社は、本日(4月30日)、絶縁油を抜いた後の柱上変圧器の容器を無害化・リサイクルする「容器処理施設」の運転を開始し、「変圧器リサイクルセンター」の全ての施設の運用を開始しましたので、お知らせいたします。

当社は、ごく微量の低濃度PCB（ポリ塩化ビフェニル）を含む絶縁油が混入した柱上変圧器を無害化・リサイクルする「変圧器リサイクルセンター」の設置を進めてまいりました。

平成15年5月に運転を開始した「絶縁油処理施設（絶縁油を無害化する施設）」に加え、今回「容器処理施設（絶縁油を抜いた後の容器を無害化・リサイクルする施設）」の運転を開始したことで、「変圧器リサイクルセンター」の全施設が運用を開始することとなります。

今後とも、地元の皆さまをはじめ関係各位のご理解とご協力をいただきながら、安全確保と環境保全に万全を期し、着実に処理を進めてまいります。

以上

<変圧器リサイクルセンターの概要>

施設の名称	変圧器リサイクルセンター	
所在地	富山県富山市草島字長井1番地（富山火力発電所構内）	
施設の種類	絶縁油処理施設	容器処理施設
敷地面積	約3,000m ²	約8,000m ²
処理対象	低濃度PCB絶縁油 （約8千kl）	低濃度PCB柱上変圧器 （約22万台）
処理方法	金属ナトリウム分散体法（SD法）	真空加熱分離法（200℃）
処理能力	5kl／日	9t／日
運転開始	平成15年5月30日	平成20年4月30日
処理完了	平成28年7月（予定）	

添付資料 変圧器リサイクルセンター全景

添付資料

変圧器リサイクルセンター全景

